

各 位

2020年10月30日



会 社 名 株 式 会 社 す ら ら ネ ッ ト
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 湯 野 川 孝 彦
(コード番号：3998 東証マザーズ)
問 合 せ 先 C F O 経 営 管 理 グ ル ー プ 長 古 子 優 樹
(TEL 03-5283-5158)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績等の動向を踏まえ、2020年7月31日に公表した2020年12月期通期業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年12月期通期業績予想数値の修正（2020年1月1日～2020年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 1,481	百万円 271	百万円 283	百万円 193	円 銭 30.57
今回の修正予想（B）	1,625	468	476	327	51.68
増減額（B－A）	143	196	192	133	—
増減率（％）	9.7%	72.2%	68.0%	69.1%	—
（ご参考）前期実績 （2019年12月期）	1,141	64	65	43	6.94

（注）2020年7月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。2019年12月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

2. 修正の理由

2020年8月27日の令和元年度補正 先端的教育用ソフトウェア導入実証事業費補助金(以下、EdTech 導入補助金)の交付決定に関するお知らせで未確定としていた EdTech 導入補助金の会計処理が確定し、EdTech 導入補助金のうちソフトウェア・サービス利用費及びソフトウェア・サービス導入関連サポート費を売上高として148百万円を当期計上することとなりました。

また、下半期における新型コロナウイルス感染症の影響は通常の経済活動に戻るという前提で計画を作成しておりましたが、引き続き予断を許さない状況が継続しており、新型コロナウイルスを想定した新しい生活様式、働き方の新しいスタイルを取り入れ、引き続き出張や対面での営業活動を一部オンラインに切り替えましたので、販売費および一般管理費が減少いたしました。

以上により、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益ともに前回発表予想を上回る見込みとなりました。

※上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は今後様々な要因により予算数値と異なる可能性があります。

以上